



元氣とタイムリーな情報を提供する

# 五十嵐レポート

発行:「町コン」中小企業戦略コンサルタント五十嵐 勉 平成23年06月06日 第514号

## 社長退任

先日、地方の旅館・ホテルのM社長から電話がありました。毎月月刊五十嵐レポートを送付している先です。M氏が社長を退任するとのことでした。

7年前の2004年7月にその旅館・ホテルに伺いました。当時その旅館・ホテルは地元名士のオーナー企業でした。M氏はサラリーマンの支配人をされていました。私は、再建するためのお手伝いをしていましたが、時既に遅し、債権者主導の再建スキームが出来上がり、2年後に民事再生を申請し、外資系ファンド会社がオーナーとなり再建に当たりました。M氏はファンド会社から代表取締役社長の任命を受けました。

それから5年間その旅館・ホテルは黒字経営を続け、5年で債務を完済しました。この間オーナーは何回か代われ、今年になってあるオーナーに落ち着きました。そこでM氏は役目を終えたと判断し、社長職を辞しました。

再生できた理由は？と聞くと、「民事再生により地元名士のオーナー色を払拭できたこと。自分たちの会社ということで、社員1人1人が背水の陣で臨み、一生懸命働いてくれたこと。その姿勢がお客様に伝わり、お客様がお客様を呼んでくれました」

何を強化しましたか？「料理です。料理では地域一番です」

販売ルートは？「ほとんど直です(旅行代理店を使っていない)。今までの得意先様をフォローしていました」

他に強みは？「サービスがよく、ネットでの評判が高いです」

最後にM氏が言っていたのは、「私は運がいいです。外国人旅行者が多く利用してくれました。それがなくなると他の団体が入ってくれました」

3年ほど前に別件で出張した時にM氏とお会いすることができました。サラリーマン時より遅しく見えました。使命感で生きている人は強い。

落ち着いたらまた旅館ホテル経営者として頑張ってほしいです。

ちょっと  
気になる出来事

5月27日(金)付、「節電が変える 家計と企業」では、自動車業界で働く全国の約60万に、家族を含めるとざっと200万人にとって、今年の7～9月は土・日が「平日」となり、木・金が「休日」となると書かれています。

始業と終業時刻を前倒しするサマータイムを導入する企業も増えてきます。午前8時～午後4時。

町コンのお付き合いのある食品製造業者は、この度経済産業省から15%節電のお達しが来しました。7月より日曜日を平日にして、月曜日を休日にすることに決定しました。またパチンコホール業者は、地域の同業者と協議して7月より輪番休業が実施されます。

節電による企業の行動が変わってきます。変化が在る所に機会あり。いろいろな商品・サービスが生まれてくることでしょう。



一口メモ  
成功の秘訣

### 日々のバランスをとる行動

リーダーシップはパラドックスの山だ。私はよく、「四半期毎に成果を出しつつ、5年先の事を考えて行動するにはどうしたらいいのですか」という質問を受ける。私の回答は「それに悩むようなら、あなたも経営者の仲間入りだ」。パラドックス・・・逆説

毎日バランスをとりながら経営するこそ、リーダーシップにほかならない。ポジティブなエネルギーと楽天的な態度を見せ、「大丈夫、君なら出来るよ」としよっちゅう言い聞かせると言いつつ、方やリーダーは常に部下に質問を浴びせ、部下が言うことを鵜呑みにするな、と言う。

権威を持ってボスらしく振舞え、と言い、もう一方で自分の過ちを認め、リスクをとる人を容認しよう、彼らが失敗してしまったときには特に温かく受け入れてあげよう、と言う。仕事にパラドックスはつきものだ。だからこそリーダーとして働くのは楽しいのだ。毎日がチャレンジ。成長するチャンスが毎日やってくる。ジャック・ウェルチ「ウイング勝利の経営」(日本経済新聞社)

●本「会社は潰れるようにできている」(中経出版) 発売中！

●会社成功塾 毎週日曜日、月曜日 午前10時～12時。

戦略社長塾 毎週土曜日 午前10時～12時。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

